

千葉市美術館2021年度中高生プログラム

# ミュージアムグッズを 企画しよう!

千葉市美術館のオリジナルグッズを考えよう!

中学生・高校生を対象として、ミュージアムグッズを企画するプログラムを開催します。講師には、全国のミュージアムショップを巡ってグッズ研究を続ける大澤夏美さんと、グラフィックデザインの活動と並行して、ミュージアムショップの運営やグッズの企画・デザインなどを進めている丸山晶崇さんをお招きします。みんなで考えた素敵なグッズは実際に商品化されるかも!?

2020年7月の千葉市美術館リニューアルオープンを機に新しく生まれ変わったミュージアムショップBATICA(バチカ)を舞台に、ここにしかないグッズと一緒に考えてみませんか?

2022

1/29[±]

10:00-16:00

開催

The shop for  
local culture  
and books.

BATICA

Chiba  
City  
Museum of  
Art

アート関連の書籍や商品を中心に、千葉ゆかりの作家やメーカーのプロダクトをセレクトした千葉市美術館にあるミュージアムショップです。  
<https://batica-chiba.com>

講師 大澤夏美(ミュージアムグッズ愛好家)

丸山晶崇(デザイナー)

対象 中学生・高校生

定員 15名(事前申込制・応募多数の場合抽選)

会場 千葉市美術館 9階 講座室

参加費 無料

お申し込みはこちらから ▶  
(申込締切は1/12[水]です)



## スケジュール

10:00

受付、プログラム  
概要と講師紹介

10:10 -

「ミュージアムグッズとは  
何か」レクチャー

11:30 -

美術館紹介・  
館内探検

12:00 -

昼食

13:00 -

グッズ企画案  
づくり

15:00 -

プレゼン・講評  
今後のグッズ商品化  
計画について  
ディスカッション

16:00

終了予定

## 講師プロフィール

### 大澤夏美(ミュージアムグッズ愛好家)

1987年生まれ。札幌市立大学でメディアアートを学ぶ。在学中に博物館学に興味を持ち、卒業制作はミュージアムグッズがテーマ。北海道大学大学院文学研究科でも博物館経営論の観点からミュージアムグッズを研究し修了。会社員を経てミュージアムグッズ愛好家として活動中。現在も「博物館体験」「博物館活動」としてのミュージアムグッズの役割を広める活動に邁進している。

<http://momonoke.wpblog.jp/>



### 丸山晶崇(デザイナー)

2009年からのフリーランス活動を拡張し、2017年に『株式会社』を設立。同年11月より、地域の文化と本のあるお店『museum shop T』をオープン。また2020年7月からは千葉市美術館ミュージアムショップ『BATICA』の企画・運営も始める。アート関係のデザインや地域のデザイン活動を進めると共に、アーティストとの共同企画や公開制作・展示など幅広い活動を続ける。「デザイナーとは職業ではなく生き方である」をモットーに、デザインを軸にしたその周りの仕事を進めている。長岡造形大学非常勤講師。

<http://design-to.co.jp/>

<https://t-museumshop.com/>



### お問い合わせ

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8 TEL:043-221-2311

<https://www.ccma-net.jp/>

千葉市美術館  
Chiba City Museum of Art